

SAS検査器

積極利用よびかけ

OCHIS

【大阪】NPO(非営利組織)法人ヘルスケアネットワーク(OCHIS、武田裕理事長)は、睡眠時無呼吸症候群(SAS)の早期発見を促すため、寝ている間に装着しているだけで簡易検査ができる「パルチャん」の積極的な利用を呼び掛けている。

利用料金は1回5千円(税込み)で、各府県トラック協会のSAS検査助成を活用すると、半額の2500円が補助される。宅配便で事業所に届き、一晩測定した後返送すると診断が受けられる。

SASは、居眠り運転の原因となるだけでなく、高血圧症、脳卒中や心臓疾患といった疾病を引き起こす恐れもある。早期発見と適切な治療に努めることは、

事故を未然に防止するほか、疾病の予防や健康増進にもつながる。

OCHISでは「予約すれば優先的に機器を用意する。申し込みが集中すると、発送まで時間がかかることもあるので、希望する事業所は早めに申し込んで欲しい」としている。

(小巢史和)